

県内の少年非行(令和3年7月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、令和2年は確定値、令和3年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和3年7月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,048人で前年同期(1,016人)に比べて32人(3.1%)増加している。

不良行為少年は7,284人で、前年同期(7,945人)に比べて661人(8.3%)減少している。

区分		年別	令和3年	令和2年	増減	
			7月末	7月末	人員	率(%)
非 行 少 年	刑 法 犯	犯罪少年	552	571	-19	-3.3
		触法少年	248	205	43	21.0
		計	800	776	24	3.1
	特 別 法 犯	犯罪少年	137	134	3	2.2
		触法少年	39	40	-1	-2.5
		計	176	174	2	1.1
		ぐ犯少年	72	66	6	9.1
合 計	1,048	1,016	32	3.1		
不良行為少年		7,284	7,945	-661	-8.3	

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和3年7月末		令和2年7月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
刑法犯少年		800	100	776	100	24	3.1
	凶悪犯	21	2.6	19	2.4	2	10.5
	粗暴犯	185	23.1	198	25.5	-13	-6.6
	窃盗犯	387	48.4	379	48.8	8	2.1
	知能犯	35	4.4	18	2.3	17	94.4
	風俗犯	22	2.8	17	2.2	5	29.4
	その他	150	18.8	145	18.7	5	3.4
	うち占離	37	4.6	58	7.5	-21	-36.2

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和3年7月末		令和2年7月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総 数		800	100	776	100	24	3.1
未就学							
小学生		154	19.3	107	13.8	47	43.9
中学生		241	30.1	238	30.7	3	1.3
高校生		210	26.3	221	28.5	-11	-5.0
その他学生		56	7.0	43	5.5	13	30.2
有 職		79	9.9	120	15.5	-41	-34.2
無 職		60	7.5	47	6.1	13	27.7

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和3年7月末		令和2年7月末		増減	
		人員	構成比(%)	人員	構成比(%)	人員	率(%)
総 数		354	100	353	100	1	0.3
万引き		227	64.1	202	57.2	25	12.4
オートバイ盗		31	8.8	25	7.1	6	24.0
自転車盗		59	16.7	68	19.3	-9	-13.2
占有離脱物横領		37	10.5	58	16.4	-21	-36.2
刑法犯少年に占める率(%)		44.3	—	45.5	—	-1.2	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の13.0パーセント(前年同期比+0.6ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の48.4パーセントを占め、次いで粗暴犯の23.1パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(4,455人)と深夜はいかい(2,023人)が全体の88.9パーセントを占めている。